

## V. その他（加盟団体）

### 24. 外科関連学会協議会

座長 田 林 暁 一

平成 24 年 8 月 2 日と、平成 25 年 2 月 8 日に開催した。

1. 本会の外科医労働環境改善委員会と共同で、「平成 24 年度診療報酬改定結果に対する外科医処遇に関するアンケート調査」と「平成 24 年度診療報酬改定結果に対する外科医の労働環境改善反映方法等実態調査アンケート調査」を実施した（日本麻酔科学会除く）。
2. 厚生労働省に「看護師の裁量権拡大」を求める要望書を提出した。
3. 「症例報告を含む医学論文及び学会研究会発表における患者プライバシー保護に関する指針」に、日本頭頸部外科学会、日本消化管学会、日本女性心身医学会、日本運動器科学会が新たに賛同した。

### 25. 日本医学会

評議員 國 土 典 宏

平成 25 年 2 月 20 日の第 80 回定例評議員会（於：日本医師会館）における議事は以下の通りである。

1. 報告事項として、2012（平成 24）年度年次報告、および第 29 回日本医学会総会（2015 年）準備報告がなされた。
2. 協議事項として、2013（平成 25）年度事業計画、および新規加盟学会の件が協議された。加盟学会については、日本放射線腫瘍学会、日本臨床スポーツ医学会、日本熱傷学会、日本小児循環器学会、日本睡眠学会、および日本磁気共鳴医学会が認められ、合計で 118 学会となった。
3. 日本医師会の公益法人への移行に伴う定款変更案、および日本医学会の一般社団法人化に関する報告と審議もなされた。

### 26. 移植関係学会合同委員会

代表委員 國 土 典 宏

本年度は特別の報告事項はない。

### 27. 臓器移植関連学会協議会

代表委員 上 本 伸 二

第 17 回、第 18 回協議会における議事要旨は以下の通りである。

#### 第 17 回議事要旨

日時：2012 年 6 月 30 日（土）14：00～17：00

場所：東京ステーションコンファレンス 605B+C 会議室

## 議事

下記について検討した。

1. 新規に7学会／団体が加入して43（34学会+6研究会+2団体+1協議会）の加盟となった。  
（日本呼吸療法医学会，日本小児呼吸器疾患学会，日本循環器看護学会，日本小児看護学会，日本救急看護学会，日本救急医療財団，心臓移植関連学会協議会）
2. ネットワーク費用配分規定の変更により，平成24年度から臓器採取術手術料（臓器提供施設分）と脳死臓器提供管理料の10%を日本臓器移植ネットワークに支払うことになった。5臓器の場合で25万8千円（これまでは5万円）
3. 日本臓器移植ネットワークのドナーデータ伝送システムの変更  
平成24年7月からWeb上で登録者に配信（これまではFAX）
4. 腎臓同時移植におけるレシピエント選択基準の改定  
腎臓提供の優先権を，腎臓単独移植に一部譲歩する改定
5. 脳死下での臓器提供事例の検証（102例）の報告  
厚生労働省のホームページに掲載されているが，各学会のホームページへの掲載依頼があり，日本外科学会としても掲載した。  
<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r985200000266vc.html>（外部リンク）
6. 臓器提供施設の変更（日本脳神経外科学会の専門医訓練に係る施設類型の変更に伴う）  
これまでのA項およびC項の分類（385施設）から基幹施設，研修施設および関連施設の分類（825施設）に変更
7. 6才未満脳死臓器提供事例の報告

## 第18回議事要旨

日時：2013年3月9日（土）15：00～17：00

場所：ベルサール八重洲 Room2+3

## 議事

下記について検討した。

1. 新規に4学会／団体が加入して47（36学会+7研究会+3団体+1協議会）の加盟となった。  
（日本移植・再生医療看護学会，日本臨床救急医学会，日本肺および心肺移植研究会，日本腎臓財団）
2. 「“円滑な脳死下臓器提供に向けてのWG”からの提言」について
3. 「“通常の医療行為としての脳死判定に関わる診療報酬についてのWG”」報告
4. 脳死移植の現況について
5. 今後の行動指針について

## 28. 公益財団法人日本医療機能評価機構

評価委員 杉原 健一

国民の健康と福祉の向上に寄与することを目的とし，中立的・科学的な第三者機関として医療の質の向上と信頼できる医療の確保に関する事業を行う公益財団法人である。

毎月開催されている病院機能評価事業の評価委員会に参加をしている。審査は基本的な病院の構成，機能などについてサーベイヤーが調査した資料に基づき審査し，認定証の発行を検討している。

医療法の改正により、広告の規制緩和が承認され日本医療評価機構の認定書を取得したことを広告できるようになっている。

現在、病院総数 8,580 施設のうち認定書が発行されたのは 2,408 施設 (28.0%) である。(平成 25 年 1 月 18 日現在)

本年 1 月 15 日付にて医療安全情報 No. 74 を公表した。

公益財団法人日本医療機能評価機構 (<http://jcqhc.or.jp/>)

## 29. 学会認定・臨床輸血看護師制度協議会

代表委員 矢 永 勝 彦

臨床輸血に精通し、安全な輸血に寄与できる看護師の育成を目的とし、日本輸血細胞治療学会が主体となり、日本血液学会、日本麻酔科学会、日本産科婦人科学会、ならびに日本外科学会 (2009 年 12 月より参加) が協力し、日本看護協会が推薦団体となる形で、2009 年 2 月 1 日に学会認定・臨床輸血看護師制度が設立された。

第 1 回資格試験 埼玉医科大学総合医療センター 2010 年 12 月 19 日 (日)

申請者 136 名, 受験者 134 名, 筆記試験合格者 133 名, 病院研修を経て, 最終合格者 133 名

第 2 回資格試験 大阪医科大学 2011 年 11 月 6 日 (日)

申請者 157 名, 受験者 155 名, 筆記試験合格者 154 名, 病院研修を経て, 最終合格者 153 名

第 3 回資格試験 東京医科歯科大学 2012 年 10 月 28 日 (日)

申請者 170 名, 受験者 163 名, 筆記試験合格者 160 名, 病院研修を経て, 最終合格者 159 名

※臨床輸血看護師不在の都道府県: 岩手県, 和歌山県, 愛媛県, 高知県, 宮崎県, 沖縄県

第 4 回資格試験 (予定)

試験日予定: 平成 25 年 11 月 2 日 (土), 3 日 (日)

試験会場予定: 京都大学

受験申請書類受付期間: 平成 25 年 6 月 3 日 (月)~7 月 31 日 (水)

5 月下旬に日本輸血・細胞治療学会ホームページへ掲載予定